



NPO法人 西東京臨床糖尿病研究会

MANO a MANO

～「mano a mano」とはスペイン語で「手から手へ」という意味です～

会員数 631人

コメディカル 491

人

医師 140人

《目次》

「糖尿病療養指導ができない」

評議員 深野 光司・・・Page1

研修会実施報告・・・・・・・・・・・・・・・・Page2

研修会開催情報・・・・・・・・・・・・・・・・Page3

年間スケジュール・・・・・・・・・・・・Page4

「糖尿病療養指導ができない」

東京都立府中療育センター 薬剤科 深野 光司

今年の4月に人事異動で多摩北部医療センターから府中療育センターに職場が変わりました。当センターは重度の知的障害と重度の肢体不自由が重複している児童と成人（重症心身障害児・者）に対して、医療・介護・機能訓練・生活指導・教育など総合的な療育を行う施設です。250名の入所者がいますが、車椅子も患者さんに合うように改造され、250台のうち1台たりとも同じ車椅子はないそうです。患者さんと会話することはほとんどできないため、薬剤師が服薬指導をすることは無いのですが、車椅子に乗った患者さんとすれちがうたびに五体満足あることの幸せを感じたり、障害がありながらも必死に機能訓練を受けている姿に感動する毎日です。



こういう施設なので糖尿病を合併している方はわずかに1名で、ラスチノン1日0.75錠を長年服用している方だけです。血糖コントロールも良く、その家族は薬のこともよく理解しているようで、特に薬剤師の出番はないと先輩の薬剤師が言っていました。そのため、この4か月間糖尿病療養指導はおろか、服薬指導さえ、患者さんに行っていない状態が続いています。ただ黙々と調剤や製剤業務を行い、医師からの問合せに答えるといった感じです。働く環境が変わるとこんなにも仕事内容が変わるんだなとつくづく感じています。多摩北部医療センターのときは糖尿病関連でわからないことがあれば、すぐ専門医の中野先生に相談できました。勉強会や新薬の情報なども知らずのうちにどんどん入ってきましたが、今では積極的に情報収集しないと取り残されていく感じがします。その点、この西東京の会報やホームページの情報が私の中では今まで以上に価値のあるものになっています。

こういう病院でもある日、医師から新しく入ってきた患者さんにα-GIを使いたいのがいいか（当センターはラスチノンのみ採用）と電話がかかってきて、嚥下状態からOD錠を勧めたり、投与方法、副作用など患者さんに適した情報を提供することができて久しぶりに仕事をした感じになりました。今後は今の職場環境の中でも自分なりにできることを見つけ、自己研鑽に励んでいきたいと思えます。こういうときだからこそ、地域に活路を見いだすチャ



平成18年度 西東京臨床糖尿病研究会第39回例会

平成18年6月24日（土）多摩社会教育会館にて開催されました。

去る6月24日（土）、多摩社会教育会館にて西東京臨床糖尿病研究会第39回例会を開催いたしました。第1部では、藤田保健衛生大学医学部外科教授の松本慎一先生に、「膵島移植による1型糖尿病の治療」についてご講演いただきました。第2部のパネルディスカッションでは、「1型糖尿病のマネージメントについて」をテーマに当研究会理事の武居正郎先生と武居先生の患者様お二人、運動トレーナーの小池日登美先生、管理栄養士の西村一弘先生にお話いただき、その後は武居先生と杏林大学医学部第三内科の吉元勝彦先生を座長に、会場も交えて活発なディスカッションが行われました。



第5回西東京CDE研究会総会

平成18年7月1日（土）けやきホールにて開催されました。

第5回西東京CDE研究会総会を終えて

多摩みなみクリニック 看護師 坂山光湖

7月1日土曜日、府中グリーンプラザけやきホールにて第5回西東京CDE研究会総会が開催されました。今回の総会は、杏林大学医学部附属病院眼科教授の平形明人先生と多摩みなみクリニック院長の宮川高一先生をお招きし、「糖尿病と眼の病気」をテーマに眼科医と内科医それぞれの立場からご講演いただきました。平形先生は眼の構造にはじまり、治療や手術の実際、ロービジョン外来など療養指導士として知っておくべき知識をわかりやすく説明してくださいました。ロービジョン外来スタッフのお話も伺うことができ、違う角度から患者さまを支援する視点を学ぶことができました。また宮川先生は短時間でありましたが、糖尿病専門医として失明した患者さまに関わったこの数年間を振り返り、心のサポートの必要性やコメディカルの役割について話してくださいました。自分なら何ができるか・考える方もいたのではないのでしょうか。

小雨の降る中、会場では141名の熱い眼差しが先生方に注がれ、あっという間の3時間半だったように思います。早いもので5回目の総会を迎えることができました。これも研究会を見守り支えてくださる先生方、興味を持って参加して下さるCDEやコメディカルスタッフがいるからこそ。心より感謝申し上げます。



第37回多摩北部医療センターとの糖尿病に関する診療連携の会

平成18年7月10日(月) 多摩北部医療センター大会議室にて開催されました。

平成18年7月10日(月) 多摩北部医療センター大会議室に於いて「第37回多摩北部医療センターとの糖尿病に関する診療連携の会」が開催されました。今回は田無病院の武井司先生、多摩北部医療センターの中野先生より発表して頂きました。武井先生には「貧血を機に入院。糖尿病を診断されてインスリン療法導入。退院後は無床診療所に外来加療継続を依頼した症例」と題して、病診連携のあり方、診療情報提供書の内容、地域医療機関のインスリン導入患者の受け入れ範囲などについての討議を中心にして頂きました。中野先生には、「当センターにおける糖尿病入院について」と題して、院内で使用されているクリニカルパスの内容を紹介して頂き、糖尿病治療に関する診療連携が行なわれました。



研修会等の開催情報

第7回 西東京糖尿病療養指導士養成講座

—開講のご案内と申込受付—

開催：平成18年9月19日(火) 第1講開講

以降12月12日(火)まで、火曜日・木曜日に計13回実施

時間：19:00~21:00 (開場18:30)

会場：立川女性総合センター アイム1階ホール (立川駅北口徒歩7分)

受講料：13,000円

講義日程： 9月：19日(火) 26日(火)

10月： 3日(火) 12日(木) 17日(火) 24日(火) 26日(木)

11月： 7日(火) 9日(木) 14日(火) 30日(木)

12月： 7日(木) 12日(火)

参加資格：糖尿病療養指導に1年以上携わった経験のある方(自己申告)

テキスト：「日本糖尿病療養指導士 受験ガイドブック 2005-2006」を使用します。

* テキスト(2005-2006版 昨年発行)は、当日までに各自ご用意ください。

インターネットで購入できます。→セブンアンドワイ <http://www.7andy.jp/books/>

アマゾン <http://www.amazon.co.jp/>

書店にご注文していただいても購入できます。

申込方法：8月1日(火)以降、事務局に資料請求又はホームページの[最新情報]をご覧ください。



年間スケジュール

第3回糖尿病スキルアップセミナー(医師向け)2006

日程：2006年8月20日(日)

場所：武蔵野スイングホール11F レインボーサロン (JR武蔵境北口)

定員：30名(※同伴スタッフは、除く)

お申込方法：当研究会ホームページよりお申込いただけます。

『実地医家のための生活習慣指導のテクニック』

～明日から出来る！！食事・運動指導のコツ

栄養・運動・肥満指導・・・実践で役立つ指導のコツ教えます！

—スタッフとのペア参加も歓迎！！

※ペア参加スタッフは無料(弁当代1000円のみ負担)

(参加費)会員 5000円 非会員 8000円(当日入会の場合、5000円)

第7回 西東京糖尿病療養指導士養成講座

※事前申込みが必要です。事前申込みのない当日参加不可。

開催日：平成18年9月19日(木)～12月13日(火)の間13回実施

場所：立川女性総合センターAIM(立川駅から徒歩5分)

※詳細おページをご覧ください。

第7回 糖尿病予防講演会

※事前申込みは不要です。直接会場までお越しください。

～「合併症になってももう大丈夫？」糖尿病合併症治療の最前線～

開催日：平成18年10月14日(土) 14:30～17:40

場所：前進座劇場(JR中央線・京王井の頭線「吉祥寺」駅公園口下車10分)

参加費：無料

プログラム：特別講演『視覚障害を防ぐために 網膜症医療の最前線』

演者：東京女子医科大学 教授

北野 滋彦

他

<事務局よりお知らせ>

◆平成18年8月12日(土)～20日(日)迄事務局は夏休みになります。

休業中は電話が通じませんので、**お問い合わせは8月11日(金)まで**にお願いいたします。ご協力のほど何卒よろしくお願い申し上げます。

◆毎月第一木曜日 午前10時～午後3時まで当研究会登録管理栄養士による電話ファックス・メールでの無料栄養相談を行っております。会員様施設の患者様にお知らせくださいますよう、ご協力の程お願い申し上げます。

NPO法人 西東京臨床糖尿病研究会 栄養相談窓口

TEL/FAX:042-322-7517 Email:eiyououdan@nishitokyo-dm.net

NPO法人 西東京臨床糖尿病研究会

〒185-0012 国分寺市本町3-10-22 オリエンツプラザ 402 TEL:042(322)7468 FAX:042(322)7478

http://www.nishitokyo-dm.net E-mail:w_tokyo_dm_net@ybb.ne.jp